

広報

しいば

6
JUNE



みんなの暮らしを守るために

土砂災害に備える

今年も大雨・台風シーズンを迎えようとしています。平成16、17年は台風、地震などで大規模な土砂災害が発生し、本村をはじめ全国で多くの人命が失われました。特に、避難の遅れと高齢者等災害時要救助者の犠牲者が増加しています。

このような土砂災害の防止及び被害の軽減のためには、ハード面の整備も重要ですが、土砂災害危険箇所の増加抑制や警戒避難体制の整備などソフト面について、住民の方も理解を深めることが重要です。

昨年の大災害を 教訓にして

豪雨や台風が最も発生しやすい季節になりました。本村は、地形的にも風水害、土砂災害にみまわれる可能性が高い地域で、昨年は被害総額が約188億円の台風災害が発生しました。これらの自然災害は防ぎようがありませんが、被害を最低限に抑えるためには、防災に関する予備知識と普段からの心構えが必要です。豪雨や台風接近の際には情報をよく聞き、緊急避難に備えた用意を早めに行い、消防団等の指示に従って、迅速な行動を心がけてください。

6月1日～6月30日 までは『土砂災害防 止月間』

まずは、自分の住んでいる所の災害危険箇所がどこにあるかを知っておくことは、土砂災害に備えるためにも大切です。普段から家族や地域ぐるみで身近に危険な箇所がないかどうか、また避難場所についても十分に話し合うとともに、実際に自分の目で確認しておきましょう。

梅雨と台風シーズンに入るこの機会に、もう一度、土砂災害危険箇所と避難場所の確認をお願いします。

昨年9月の台風災害（松尾地区）



今までかれたことのないわき水が止まった

8つの危険信号に注意してください。

土砂災害が起こる場合、山の斜面や川の流れをよく観察してみると、多くの場合、危険信号と思われる変化が現れます。つぎの8つの危険信号に注意して下さい。



普段澄んでいる沢や井戸の水がにごってきた



川がにごり、流木が混ざりはじめた



雨が降り続けているのに川の水位が下がった



わき水の量が急に増えた



山の木が傾いたり斜面に亀裂が走った



山の斜面から石が転がり落ちてきた



地鳴りの音が聞こえてきた



今回は台風による被災地を重点に、今後被害拡大が想定される箇所について、当面の雨期における対策を協議。村では、関係者が共通認識のもとで効果的な防災活動を展開できるように目指しています。

災害危険箇所調査

5月25～26日、村内全地区で災害危険箇所調査が実施されました。これは、災害シーズンを前に各地区から依頼のあった危険箇所を区長や消防部長、警察、行政機関担当者が一同に会し調査点検するというものです。

あなたの生命を 守るために 危険を感じたらすぐ 避難

状況判断と決断力、行動力があなたを救う

村内地区別避難所一覧

地区名	避難場所	対象地区	電話番号
上 椎 葉	椎葉村開発センター	上椎葉全地区	67-2138
	椎葉小学校	上椎葉全地区	67-2067
	夜狩内集会センター	夜狩内	なし
	間柏原集会センター	間柏原	なし
	総合運動公園体育館	若宮	67-3056
	桑ノ木原集会センター	桑ノ木原	なし
	すこやか館	村内全域	68-7513
	夢織りの館	村内全域	67-3106
鹿 野 遊	鹿野遊小学校	野老ヶ八重・鹿野遊・久津ノ元	67-2587
	鹿野遊集会センター	椎原・内ノ八重	67-3058
	十根川集会センター	十根川・大久保	なし
仲 塔	仲塔小学校	仲塔全地区	67-4100
	仲塔集会センター	仲塔全地区	67-4011
	財木分校	財木	なし
尾 八 重	尾八重集会センター	尾八重全地区	67-5658
	上福良地区体育館	尾八重全地区	67-5253
	横野加工場	尾八重全地区	なし
尾 向	向山日当公民館	向山日当	67-5656
	向山日添公民館	向山日添	67-5020
	追手納公民館	追手納	67-5012
	向山集会センター	向山全地区	67-5051
	尾向小学校	尾前全地区	67-5014
不 土 野	不土野小学校	不土野全地区	67-5010
大 河 内	九大演習林事務所	本郷	(0983) 38-1116
	丸野公民館	丸野	なし
	矢立キャンプ場	矢立	(0983) 38-1440
	矢立集会センター	矢立	なし
	合戦原集会所	合戦原	なし
	大藪公民館	大藪	なし
梶 尾	梶尾の館	梶尾全地区	59-0515
	梶尾公民館	梶尾全地区	なし
小 崎	小崎小学校	小崎全地区	67-2528
松 尾	松尾集会センター	松尾全地区	67-1905
	松尾小学校	松尾全地区	67-1012
	旧松尾児童館	松尾全地区	なし

(お願い)

消防では、雨期前に避難所の点検を行います。

状況によっては避難所を変更する場合がありますので、避難する際には消防団等の指示に従ってください。



危険を感じたら早めに指定された場所へ避難しましょう!





5月9日、村開発センターで平成18年度区長・区長代理・組合長定期総会が行われました。同総会には、村内の10地区94組合の代表者が出席。村民憲章朗読や辞令交付、意見交換などを行いました。これから1年間、地区運営のほか村民と行政をつなぐパイプ役としてご活躍いただきます。

村民と行政のパイプ役として 区長・区長代理・組合長 総会

平成18年度 区長（公民館長）一覧

地区名	氏名
尾八重	区長 黒木 忠
上椎葉	山中 重光
鹿野遊	那須 東輝勝
仲塔	黒木 守
尾向	椎葉 利光
不土野	廣末 信夫
梅尾	黒木 吉美
大河内	椎葉 満
小崎	右田 静男
松尾	松岡 憲三郎

自衛隊イラク派遣で貢献

那須新吾さん（35歳）
椎葉貴史さん（23歳）



本村出身自衛隊員の那須新吾さん（写真右・夜狩内出身、都城駐屯地）と椎葉貴史さん（写真左・下福良出身、川内施設大隊）のお2人が、イラク南部のサマワに派遣されてこのほど任務を終え帰国しました。滞在期間は、昨年12月～今年2月までの3ヵ月間。
いまだ混乱が続く情勢の中、危険な任務であったと思われませんが無事帰国。家族の方も再会を果たし、元気な姿を確認できて安心されたとのこと。現在は、すでに所属部隊に戻られて勤務されているそうですが、お2人とも本当にご苦労様でした。

「看護の日」記念

宮崎県知事表彰
荒竹トシ子看護師長



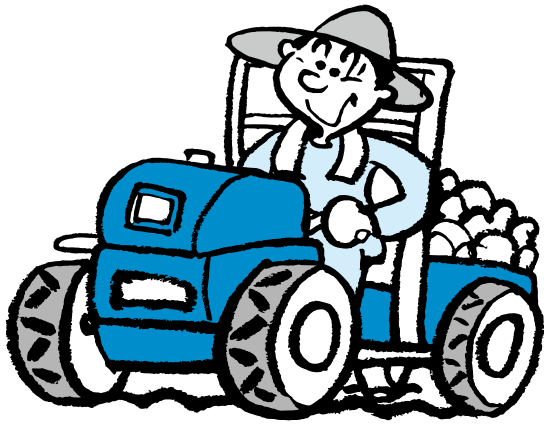
5月13日、宮崎県立看護大（宮崎市）で「みやざきナースToday 2006」が行われました。これは、同12日の「看護の日」を記念して宮崎県などが主催したもので、県内の看護師や医療関係者1000人が参加。「看護の心を、みんなの心に」のテーマのもと表彰式や講演、フォーラムなどを行いました。
表彰式では、本村国民健康保険病院の荒竹トシ子看護師長が県知事表彰を受賞。へき地医療での30年にわたる貢献と台風災害の影響で医療資源の困窮を経験したことによる院内外での取り組みが評価されました。

農業委員会だより



農地を貸したい、借りたい方へ

年齢的、仕事等により農地を適切に維持できない場合は、やる気のある農家に農地を貸せば、面積等に応じて1年目に農地流動化事業により借りて貸し手に補助金が交付されます。農業委員会の承認が必要となりますので、関心のある方は地元農業委員か農業委員会事務局にお問い合わせください。



魅力いっぱい
農業者年金

「農業者にもサラリーマン並の老後を」と昭和46年1月に発足した農業者年金。平成14年1月より少子高齢化時代に強い積立方式の新制度に変わりました。国民年金の第1号被保険者で年間60日以上農業に従事する60歳未満の方は誰でも加入できます。年金は仮に1か月加入でも生涯支給されますし、受給者が80歳前に亡くなった場合でも、受け取れるはずだった年金が死亡一時金として遺族に支給されます。35歳未満の方や認定農業者には国からの補助があり、税制面でも社会保険控除の対象となります。現在約90名の受給者による受給者協議会で普及促進活動等も行っています。関心のある方はお気軽に農業委員会事務局までお問い合わせください。

■問い合わせ先

椎葉村農業委員会事務局

(☎67-3206)

村開発センターの
一時休館のお知らせ

村民の皆様には各種会合やサークル等で幅広く利用されている椎葉村開発センターですが、現在全国でも問題となっているアスベスト（建築資材）が当該施設の天井内部に使用されていることが本村の調

査で判明しています。そこで、その除去及び改修工事を6月初旬から9月末にかけて予定しているところです。したがって、工事期間中は当該センターを利用できなくなるため、村民の皆様には何かとご不便な点が生じると思いますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、この工事期間中、教育委員会については2階生活改善室に移ることになりますので、ご用の際はそちらまでお訪ねください。また、不明な点などございましたら、次のところまでお問い合わせください。

■椎葉村教育委員会

(☎67-2850・FAX67-2910)



「椎葉平家まつり2006」

鶴富姫・観光しいばの募集について

「椎葉平家まつり2006」の宣伝を通じ、平家伝説とひえつき節の里椎葉のイメージアップを図り、本村の観光振興に寄与するために『鶴富姫・観光しいば』を次のとおり募集します。

■主催

椎葉平家まつり実行委員会
椎葉村観光協会

■募集人員

『鶴富姫』 1名
『観光しいば』 1名

■応募資格

①本村に居住しているか、本村出身者で満18歳以上（高校生を除く）の未婚女性

②今後1年間の観光イベントに参加できる方

■応募方法

履歴書に必要事項を記載の上、最近6ヵ月以内に撮影した顔写真を貼付し申し込むこと。また、他薦も同様に受け付けます。

■申込締切日

平成18年6月30日（金） 持参または郵送（当日消印有効）

■選考方法

①第1次選考 書面による選考

②最終選考 該当者に連絡します。

■副賞

『鶴富姫・観光しいば』には、現金15万円・トロフィー・コスチュームなどをプレゼント。また、応募者全員に記念品を差し上げます。

■申込・問い合わせ先

〒883-1601
椎葉村大字下福良509-23
椎葉村観光協会事務局

☎0982-67-3139
FAX 0982-67-3144

「椎葉平家まつり2006」

■とき 平成18年11月10日（金）
12日（日）開催

■ところ 上椎葉街道及び周辺



農産物直売所

「八菜館しいば店」8月オープン

上椎葉下区（Aコープ椎葉店隣接）に、農産物直売所「八菜館しいば店」の建設が始まりました。これは、JA日向が事業主体となつて施設を整備するもので、安心・安全な農産物を地元で消費（地産地消）すること、また需給バランスに応じた調整出荷ができる施設として役割を果たすことが期待されています。

今後登録された生産者の農産物や加工品を委託販売すること、本村の農業振興につながり、また「生産者の顔の見える販売」により消費者にも安心して利用できる施設となります。

上椎葉下区（Aコープ椎葉店隣接）に、農産物直売所「八菜館しいば店」の建設が始まりました。これは、JA日向が事業主体となつて施設を整備するもので、安心・安全な農産物を地元で消費（地産地消）すること、また需給バランスに応じた調整出荷ができる施設として役割を果たすことが期待されています。

8月上旬オープンの予定です。販売システムなど詳しい内容については、決まり次第お知らせします。



第5回宮崎県 障害者スポーツ大会

5月14日、県総合運動公園で（宮崎市）第5回宮崎県障害者スポーツ大会が開催されました。同大会には、陸上や水泳など9競技に過去最高の1500人が出場。本村からも13人が出場し、スポーツを通して交流を深めながら、熱い戦いを繰り広げました。

■大会成績（3位以内入賞者）
【陸上競技 男子の部】
100m（I2部）

- 1位 山中良一（桑ノ木原）
- やり投げ（600g A2部）
- 2位 椎葉静男（小原）
- やり投げ（600g D2部）
- 1位 椎葉兵部（栗ノ尾）
- ハンドボール投げ（A2部1組）
- 3位 甲斐義春（小河内）
- ハンドボール投げ（A2部3組）

2位 尾前菊夫（寺床）
【陸上競技 女子の部】
ハンドボール投げ（A2部1組）

2位 甲斐久美子（小河内）
ハンドボール投げ（A2部2組）

2位 椎葉春子（新石原）
ソフトボール投げ（X2部）



スポーツ少年団春季大会 大会結果（5/20）

■ソフトボールの部

- 優勝 尾向小ソフトボール
- 準優勝 松尾イーグルス
- 第3位 杉の子ファイターズ

■バレーボールの部

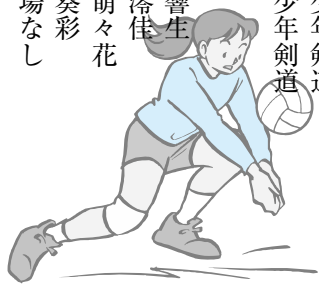
- 優勝 椎小フレンズクラブ
- 準優勝 松尾少女バレー

■剣道の部

- 優勝 椎葉小少年剣道
- 準優勝 小崎少年剣道
- 第3位 尾向少年剣道

■個人戦

- 1年生の部
- 優勝 黒木響生
- 準優勝 那須滯佳
- 第3位 尾前萌々花
- 右田葵彩
- 2年生の部
- 出場なし



3年生の部

- 優勝 尾前篤了
- 準優勝 尾前さくら
- 第3位 甲斐真奈佳
- 那須杏里

4年生の部

- 優勝 椎葉駿輔
- 準優勝 那須歩
- 第3位 長友沙樹
- 尾前正樹

5年生の部

- 優勝 黒木大希
- 準優勝 椎葉章和
- 第3位 尾前ちはる
- 椎山晋之介

6年生の部

- 優勝 中瀬大士
- 準優勝 椎葉康平
- 第3位 那須俊

■卓球の部
大河内スポーツ少年団が参加し、河野和弘先生（松尾中教諭）から基本的な部分に重点をおいた指導が行われました。

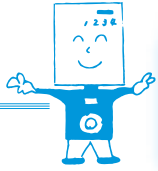
5月の動き



- 1日 庁議（役場）
- 8日 人材育成会議
- 9日 すこやか出生祝い金贈呈式（村長室）
区長・区長代理・組合長総会（開発センター）
上椎葉湯前線期成同盟会総会（開発センター）
- 10日 ウッドテクノ取締役会（日向市）
宮崎県信用保証協会監査（宮崎市）
- 11日 政経懇話会（日向市）
消防体制打合会（役場）
- 12日 県北広域各種協議会（延岡市）
- 14日 扇山山開き
- 15日 国土保全協議会総会（日向市東郷町）
林業活性化センター総会（日向市東郷町）
- 16日 東九州軸フォーラム（延岡市）
治山林道協会総会（宮崎市）
- 17日 村奨学資金選考委員会（開発センター）
- 18日 郡町村会定期総会（日向市）
- 19日 日向郡南振興協会総会（日向市）
入札（役場）
- 22日 ダム所在地町村会議（東京都）
- 23日 道路整備促進期成同盟会全国大会（東京都）
- 25日 九州地区自立町村ネットワーク総会（宮崎市）
- 26日 緑化推進機構理事会、共同募金理事会（宮崎市）
- 29日 県建設推進機構理事会、県社会福祉協議会理事会（宮崎市）
- 30日 第3回臨時議会（役場）
- 31日 全国地方自治危機突破会議（東京）



▲扇山山開きでテープカット（14日）



広報しいば・やまびこ通信 モニター協議会だより



帰ってきたヤマガラ

大河内小の郵便受けに、ヤマガラが巣作りし、5羽のヒナがすくすくと育っています。ヤマガラがはじめてこの郵便受けに巣作りしたのは、平成15年のことでした。

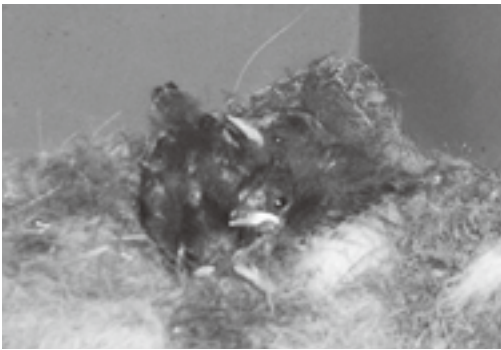
当時、この郵便受けは実際に使われていたのですが、ある日ヤマガラのつがいが見えなくなり、郵便受けの中に苔などの巣の材料を運び込んでいたのが目撃されたのです。そっと中をのぞくと、すでに卵が……。さっそく、郵便受けには「郵便屋さんへ ヤマガラが巣作りしています。郵便を入れないで」という張り紙がされ、児童も先生も、ヤマガラの子育てを優しく見守っていたのでした。そのかいあって、ヒナたちは無事巣立ち、郵便受けはまたもとの役割を取り戻したのでした。ヤマガラは一度巣作りしたところに、毎年やってくるといわれています。案の定、翌年もやって来てヒナたちが巣立っていったのでした。

そして、その翌年も郵便受けに巣作りをするはずでした。ところがたまたまヤマガラの繁殖期に看板のつけかえが行われ、郵便受けが1mほど移動していたせいか、ヤマガラは巣作りしませんでした。

今年新しい郵便受けが人口反対側に設置されたのですが、古い郵便受けもヤマガラのためにとの場所に戻されました。そして…。

ヤマガラが2年ぶりに巣作りしたのです。帰ってきたヤマガラに、先生も子どもたちも大喜び。毎日こっそりと郵便受けを開けてヒナの様子をのぞいたりする子もいて、ヒナの成長を楽しんでいます。この「広報しいば」で皆さんが記事をお読みになる頃には、もうヒナたちは巣立っている時期。でも、この郵便受けはこれからも「ヤマガラ専用」として、ずっと職員室の入口にかけられることでしょう。

(大河内モニター委員 小川弘志)



桜の山を夢見て

矢立の椎葉亀造さんが、自らの山に5200本のヤマザクラを植林して話題を呼んでいます。国道388号線から下り谷の棚田を見下ろすことができるところがあります。棚田の向こう、矢立川の対岸に見える造林地がその山です。広さはおよそ2.8ha。以前はスギとヒノキが植えられていました。亀造さんは、伐採跡地に何を植えるかをずいぶん考えた末、森林組合からヤマザクラの苗木を入手し、3月中旬にすべて植え付けが完了しました。

今はまだ小さな苗ですが、この桜が成長し、一斉に花を咲かせた時の景観は目を見張るものになるでしょう。奈良の吉野山にも負けない眺めになるかも知れません。将来的には、大河内の新たな観光名所になることが期待されています。

(大河内モニター委員 小川弘志)

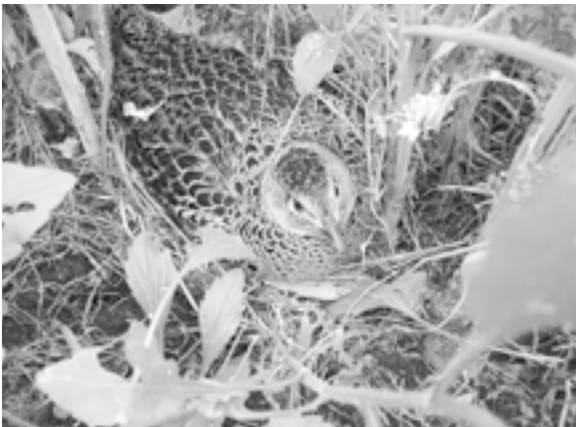


キジの子育て

5月中旬、甲斐亮敏さん(追手納)宅の菜の花畑で、キジが卵を抱いているのが発見されました。キジは警戒心が強く、民家の近くでこういう姿が見られるのは大変めずらしいとのこと。近づくと、卵を守りながらじっと見つめ返すキジの母親。エサ取りか何かで卵から離れたときに確認してみると、何と11個の卵を抱いていたそうです。

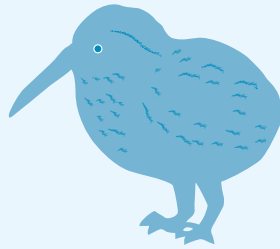
皆さんが広報しいばでこの記事を読んでいる頃には、きっと可愛いヒナが生まれていることでしょう。甲斐さん夫婦は、これからは温かく見守っていききたいとのことでした。

(尾向モニター委員 椎葉キク子)





Kiaora



■椎葉村外国語指導助手

Ana Dwyer

アナ ドゥワヤー
(ニュージーランド出身)

Shiiba Son's June Article 2006

May hiking season in Kyushu is a fairytale came true!

Mountain Azaleas May-blooming flowers (Tsutsuji & Satauki) enchant any hiker. Conjuring up images of enchanted forests where fairies and elves may play "hide and go seek". Bright pink petals dotted like perfectly placed delicate pink tissue paper adorn the trails and scattered perfectly upon the rich chocolate colored earth like a giant patchwork-quilted staircase, leading up and up to the mountain tops.

I never appreciated flowers as much I as do now on coming to Japan or even more correctly on coming to Shiiba village. It's incredible for me to see these flowers in their natural habitats complimented by the insects that were designed to pollinate them, a harmonious combination.

What treasures one can find if one takes the time to look. Early summer evenings wondering in the hills of Shiiba, there's a treasure trove waiting to be discovered. Bursts of violet Wisteria (Fuji hana) above creeks and waterfalls of crystal clear water. Magnificence astounds.

Do you know anyone born in June? Here are a some notes for June babies.

No other month begins on the same day of the week as June.

June's flower is the rose or honeysuckle.

June's birthstone is the pearl, Alexandrite, or moonstone.

The month of June is named after the Roman goddess Juno, wife of Jupiter and equivalent to the Greek goddess Hera.

June Haiku by Onitsura

I know well
That the June rains ...
Just fall.
- Onitsura

Summer seemed to come quickly overnight in fact, does that mean the rumors of a month of rain here are all true?

信じられないほど美しい5月のハイキングシーズンが、ここ九州にやってきました!

5月の花々(山ツツジ・サツキ)はすべての登山客を魅了します。うっとりさせる森の中で妖精や小人たちが「かくれんぼ」をしているイメージを思い起こさせるほどです。輝くようなピンクの花びらがまるで優美なピンク色のティッシュペーパーを道にふわっと並べて飾っているかのように点在し、そして濃いチョコレート色した道は、巨大なキルトのパッチワークの縫い目のように山の上へ上へと頂まで案内しているようです。

私は日本に来て、いや椎葉村に来てから今ほど花の良さを味わったことがありません。私にとって野生の花々が咲き乱れ、そこにたくさんの虫が飛び交い受粉する、そのような調和のとれた組み合わせを見ることは素晴らしいことに思えます。

もし、人が時間をとって観察するなら素晴らしい宝物を見つけることができるのです。夏の早い晩に、椎葉の丘で貴重な宝物たちが発見されることを待っているのです。藤の花が透明な水の流れ出る滝や小川の間ほころびています。壮大な驚きです!

だれか6月に生まれた方を知っていますか?ここに6月に生まれた赤ちゃんについての記録があります。6月のような週の始まりをする月は他にありません。6月の花はバラもしくはスイカズラです。6月の誕生石は真珠、アレキサンドライト、ムーンストーンです。6月はローマの女神ユノそしてジュピターの妻、そしてギリシャの女神ヘラと同等なものとして名付けられました。

6月の俳句 五月雨はただ降るものと覚えけり 上島鬼貫

夏が急に早く訪れているように感じると、つまり梅雨が訪れるという噂は全部本当でしょうか?

和訳：黒木睦美さん(梶尾出身)

椎葉の民話

81



「孝行娘乙鶴じょうの話」

(中編)

語り手 那須英一さん (水越)

昭和5年4月1日生まれ

(厚顔しい猿の魔の手から危うく助かった乙鶴は、どこか宿を、借りたといかんち思いついて、トンドン川上の方に登って行く。森の中へ一軒の家があった。そこには、山姥が住んでしまった。山姥の言いついで「乙鶴、こんな所へまで来たのかあ。ここは、鬼子ども(2)の住み処じやが。」

それで乙鶴は、今までのことを話やあて聞かせた。すると山姥は、「お前は、えらい親孝行者じやのう。名は何と名いつい。」。そこで乙鶴は、「乙鶴と申します。今晚、宿を貸して賜うれ」そう言いつて、お願いをした。すると山姥は、「晩飯の用意が出来ちよる。お前は、鬼子ども(1)の戻つて来んうちに、早く晩飯を食て、二階に上がつて、寝ちよれ。それから鬼子どもが、戻つて来たなら、二階に昇つて来るかも知れんから、そんな時には、この猫袋(3)を着て、鬼子どもがソロソロ昇つてきたら、『ニヤーングルグル ニヤーングルグル ニヤーン

グルグル』ちて言つて、転け回れ。鬼子どもは、猫又(4)がいちばん嫌いじやから逃げて下の方に降りて来るに決ちよる。」。日が暮れて、鬼子どもがいつぱい戻つて

来た。「腹が減つたあ！」ちて言つて、山姥が、晩飯を用意してやると、ワイワイ言つて、食つてしまった。そうして、「何処に寝ろつか。地炉(5)の土間へ、土のある所に寝ると蚤が食つ。二階に寝ると鼠が」といふ。蚤に食われるより、二階に上がつて寝ろ」とちて相談して、鬼子どもがトンドン二階に上がつて来た。乙鶴は、山姥の言つたよつに、猫袋を着て、『ニヤーングルグル ニヤーングルグル ニヤーングルグル』。そう言いつて、転け回つた。

すると鬼子どもは、「あら恐ろしや。猫又があるー!」。そうして下の方にトトツと降りて来た。そして「猫又に噛まれるより、蚤に食われる方がええから、炉地に寝ろ」といふ言つて、鬼子どもは、皆、土間に来て困炉裏を囲つて寝てしまった。

夜が明けて、朝飯を食た鬼子どもは、いつものとおり、ワイワイ言つて山に行つて来た。山姥が二階に昇つて来て、鬼子どもは、山に行つて、しもつたから、乙鶴も起きて、朝飯を食え。

乙鶴は朝飯を御馳走になつて、門送り(6)をしよつとした。

ところが、山姥は、「近頃、頭が痒つてもてんが、虱を取つてやらんか」ちて言つて、櫛と鉄とを、乙鶴に渡した。乙鶴が、櫛で山姥の頭髪を、掻き分け、掻き分け、虱を取り出したが、山姥の頭にや、虱ではのつして、百足やら、小さい蛇やらがいっぱい、集まつておつた。乙鶴がそれを鉄で切て、山姥に差し遣ると、山姥は、それを旨そうに、打ち食つてしまった。そうして「俺やあ、乙鶴の御陰で、痒みが取れたわい。何か、お礼をせにやあいかんが」ちて言つて、押し入れから、葛籠籠を持って来て、乙鶴に渡した。そして「これはのう。珍しい宝の葛籠籠じや。乙鶴が、欲しい物の、その名を言つて、この葛籠籠を三編(7)で叩けば、葛籠籠の中から、何でん、その欲しい物の出て来る。これは珍しい宝の葛籠籠じや。これをば、乙鶴にお礼にやるから、これから、川下の方に下つて行け。途中で、鬼子どもが、川遊びをしてるかも知れんから、そこを通る時には、あの猫袋を着て、転けて通れ。」

山姥に言われたよつに、乙鶴が川下の方に下つて行くと、途中に、山姥の言つたよつに、やっぱ鬼子どもは、水浴びをして遊んじよつた。そこで乙鶴は、猫袋を着て、『ニヤーングルグル ニヤーングルグル ニヤーングルグル』ちて鬼子どもの方に、転け回つて行た。

鬼子どもは、「あら怖ろしや。昨夜の猫又が、来たー」ちて言つて、山の方に逃げて行つてしまった。(続く)

(聞き手 西南学院大 三宅好久)

(2) 鬼子どもく山姥の子。山姥は、椎葉に限らず子沢山である。父親の鬼は、通い婚なのであるう、話に出て来ない。古い昔話のよつた。

(3) 猫袋く猫の着ぐるみ

(4) 猫又く『徒然草』にも見える化け猫。山猫が年老いて尾が二つに分かれ、よく化けるといふが、英一さんからは、そこまでの説明は聞けなかつた。

(5) 地炉く囲炉裏。客間にあたるライイでは炭火。居間にあたるウチネイでは焚き物。台所への通路で、土間にあたるドウジでは、やはり焚き物を焚いて暖をとつた。ここは、ドウジの囲炉裏らしい。

(6) 門送りくお別れ
話型く牛方山姥

(解説) 英一さんになんと長い話をください、と頼んだら、三回にわたつてのせなくてはならない、こんでもない長編の昔話になつてしまった。ご母堂のツタ様(明治二十四年生まれ的女性)だが、お元氣だつたらグリム兄弟に匹敵する昔話監理者だつた。英一さんの屈託のないやさしいお人柄も、こつしたツタ様のご教育からであるう。お会いしてみたかつた。

(西南学院大名誉教授 山中耕作)

カメラさんぽ



▲青々と力強く成長し続けています。

ど根性「竹」

5月上旬、下松尾集落の村道でコンクリートを突き破って成長を続ける「竹」が話題となりました。この竹は、付近住民が日頃利用しているコンクリート舗装の村道で発見。全国でもアスファルトのすき間から生えた「ど根性大根」が話題になったばかりで、過酷な環境の中、伸び伸びと成長するたくましい竹が感動を呼んでいます。

将来、車の通行の邪魔になる可能性があります。周辺に住む方はしばらく見守りたいとのこと。



▲会場には大勢の人であふれました。

銘水の郷釣り大会

5月4日、十根川で銘水の郷釣り大会が行われました。この大会は、銘水の郷づくり推進協議会（古川三鶴亀会長 会員35人）が主催。同協議会と椎葉村漁業協同組合が放流したヤマメ200kg、マス500kgをねらい、村内外から訪れた400人が新緑が深まる景観の中、本格的な溪流釣りを楽しみました。

ゴールデンウィークとあって、県外からの観光客や親子連れが多く、釣れる度に歓声をあげて喜んでいました。参加者の中には、数十匹釣った人や44.5cmの大物を見事釣り上げた人もいたほか、釣ったばかりの魚を川原で塩焼きにして食べる人たちもいて、椎葉での休日を楽しんでいました。



▲観客も一緒に参加して「芝引き面」（小崎神楽）。

椎葉ひえつきの里まつり

5月5日、村開発センターで椎葉ひえつきの里まつりが行われました。このイベントは村商工会やJA、森林組合などで組織される実行委員会が主催。会場では本村をはじめ高千穂町や五ヶ瀬町の神楽公演のほか、丸太切り大会や民謡公演など内容盛りだくさん。連休中とあって県内外から多くの方が訪れました。

また、会場の外でも椎葉牛や椎茸といった物産販売が行われたほか、猪肉入りの椎葉大鍋や揚げたての山菜天ぷらなど山の幸が無料で振る舞われました。災害の影響で観光客が減少している中、ゴールデンウィークを椎葉で過ごした方々には大好評。関係者の皆さんお疲れ様でした。



▲たくさんの赤ちゃんで村長室も賑やかに。

すこやか出生祝い金

5月9日、村長室ですこやか出生祝い金の贈呈式が行われました。対象者は、2月～4月までに生まれた赤ちゃんとその保護者14組。椎葉晃充村長がそれぞれ祝い金の証書を手渡し、お祝いの言葉を贈りました。

今や少子化は全国的な問題となり国の対応策が検討されていますが、本村では第1、2子に10万円、第3子に50万円、第4子から100万のお祝い金を贈っています（5年間以上の本村定住が条件）。今回は、4人目の出産で100万円に該当する親子もいました。

※すでに5年満期を迎えた方は、すこやか館で換金の手続きをしてください。

春夏秋冬 まるごと椎葉

地域浮揚はこの道路から

5月10日、村開発センターで県道上椎葉・湯前線整備促進協議会の総会が行われました。同会は沿線（尾八重・尾向・不土野地区）に住む区長と組合長、議会、県や村などの行政で構成。同路線の早期改良と周辺地域の活性化を目指しています。

総会には関係者30人が出席。「地域浮揚はこの道路から」というテーマのもと今年度の活動計画や予算などについて議論を交わしました。昨年は女神像公園付近の道路が改良されるなど明るい話題もありましたが、台風14号では至る所で災害も発生。今年は災害復旧が最優先となりそうです。



▲出席した県道沿線地域に住む皆さん。

扇山山開き

5月4日、尾八重地区の松木登山口で扇山(1,661m)の山開きが行われました。天然シャクナゲの群生地として知られ、山小屋も整備されるほどの人気の山とあって、県内外から300人の登山愛好家や家族づれが参加しました。式典では、安全を祈願する神事や尾向小みどりの少年団による山の誓いが宣誓された後、鹿野遊の太鼓チーム「古郷太鼓 扇一座」が演奏を披露。そして、村長ら3人によるテープカットを合図に、新緑やツツジ、鮮やかなピンク色に染まったシャクナゲの花などを楽しみながら山頂を目指しました。

また、登山者最年少の横山巧輝くん(3歳:尾前上)、最年長の小野富弥さん(78歳:川南町)に記念品が手渡され、参加者全員にも登山記念のワッペンが贈られました。



▲絶景の山頂で弁当を広げる参加者。

「椎葉平家まつり2006」ポスター投票

5月16日、役場玄関ロビーなどで11月10～12日の3日間にわたって開催される「椎葉平家まつり2006」のポスター選定投票が始まりました。これは、イベントの参画意識を高めるために村民や村を訪れた方の投票により決定するもので、県内外の制作会社が持ち込んだ6枚のポスターを展示しました。実際にポスターを見て、気に入った1枚だけを選んで投票。投票数が一番多かったものをPRポスターとして採用することになります。

早ければ7月上旬には800枚のポスターが完成し、県内外で掲示される予定です。2年連続で中止となった同まつりの開催に向け、実行委員会はPRに力を入れています。



▲ポスターが決まり次第、本紙で紹介させていただきます。

災害乗り越え田植え始まる

5月中旬、村内各地で田植えが行われました。昨年の台風災害では農地にも甚大な被害が発生。しかし、残された農地や復旧作業を終えた水田などでは、山から引かれたきれいな水が張られ、今年も苗が植えられました。

那須吉人さん(間柏原)所有の水田では、耳川を眼下に望む素晴らしい景観の中、近所や親戚の方も駆けつけて賑やかに田植えが行われていました。機械化が進んだ作業も、水田の片隅や端の方では手植えが必要。みんなで協力しながら次々と苗が植えられていました。今年こそ安心して秋の収穫を迎えたいものです。



▲那須吉人さんの水田で行われた田植え(間柏原)。

■相談内容

解雇・退職、労働条件の変更、賃金不払い、労働保険・社会保険、休日・休暇、労働者派遣 いじめ・嫌がらせ 損害賠償補償の解決方法など

■相談時間等

・月曜日～金曜日

午後2時～午後8時

・土曜日

午後1時～午後6時（日曜日・祝日及び12月29日～1月3日はご利用になれません）

■相談センター

(社)全国労働基準関係団体連合会
宮崎労働条件相談センター（フリーダイヤル 0120-001-119）



女性体育指導委員募集について

椎葉村の体育指導委員として村民の健康増進活動および生涯スポーツ推進活動に参加してみたいと思う女性の方を1名募集いたします。（任期は2年間）

対象は普通免許取得者で健康づくりに興味にある方ならどなたでも結構です。

スポーツに関係したボランティア的活動になりますが、多くのいろいろな人とのふれあい・出会いがあり、自身も参加者と一緒になって楽しめる活動です。

自薦・他薦問いませんので、興味のある方は下記のところまでお問い合わせください。

椎葉村教育委員会

☎67-2850

(FAX 67-2910)

「青年の主張」東臼杵地区作文募集

青年らしい自由でユニークな発

想の作文を次のとおり募集しています。

■対象者 15歳（中学校卒業者）
以上30歳未満の方

■作文内容

- ①社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案
- ②青少年健全育成活動、地域づくり活動、グループ活動等との関わりの中での意見や提言
- ③テレビ、新聞等で報道される青少年問題や社会のさまざまな出来事に対する意見や提言

■募集方法

400字詰め原稿用紙3～4枚程度で、5分以内で発表できる未発表の作文

■募集期限 平成18年7月21日(金)

■提出・問い合わせ先

椎葉村教育委員会

☎67-2850

「第7回金田一春彦ことばの学校」方言川柳の募集について

金田一春彦ことばの資料館（山梨県北杜市）では、全国各地から方言を取り入れ、ふる里のお国こ

とばが持つ味わいを五七五で表現する川柳を募集しています。

■テーマ 「やま」

■部門 子どもの部（中学生以下）・大人の部

■条件 地方の方言が五七五のどこかに入っていること。ただし、未発表作品に限る。

■申込方法 投稿は官製ハガキまたはメールに、作品・注釈（方言の意味含む）・住所氏名（ふりがな）・年齢・職業または学校名・電話等番号を明記してお送りください。

■申込締切 平成18年7月20日(木)

■申込・問い合わせ先

〒409-1502 山梨県北杜市大泉町谷戸3000 金田一春彦記念図書館内

「第7回金田一春彦ことばの学校」方言川柳作品募集係

☎0551-38-1211

(mail) friend@oizumi.ne.jp

日向東臼杵南部圏域情報

「970年の伝統 御田祭」

御田祭は、平安時代からの伝統をもつ全国でも珍しい田植え祭りです。何と見所は、牛馬が泥しぶきをあげ勇壮に神田を駆け回る姿です。この泥しぶきを浴びると無病息災が約束されるといわれています。また納涼花火大会・歌謡祭等も同時開催されます。五感をフルに使って、ぜひこの2日間をお楽しみください。

■期日 7月1日（土） 納涼花火大会 日向田植唄全国大会予選

7月2日（日） 御田祭 日向田植唄全国大会決勝 歌謡祭

■場所 美郷町西郷区

「御田祭の里ふれあい
広場」

■問い合わせ先

美郷町役場企画情報課

☎66-3603



お知らせ

6月

- 椎葉村ホームページ
<http://www.vill.shiiba.miyazaki.jp>
- 広報Eメールアドレス
tadataka@vill.shiiba.miyazaki.jp

村内の動き ●5月1日現在

男	1,708人 (+22)
女	1,715人 (+20)
計	3,423人 (+42)
世帯数	1,276戸 (+30)

お知らせ

6月の納税について

6月は、村県民税（1期）と国民健康保険税（1期）の納税月です。期限内（6月30日）までに納付していただきますようお願いいたします。

■問い合わせ先 役場税務住民課
(☎67-3205)

行政相談の開催について

行政相談が次のとおり行われます。行政に関することならどんなことでもけっこうですので、気軽にご相談ください。

■日時 7月11日（火）
10時～15時

※毎月第2火曜日

■場所 椎葉村高齢者センター

県障害児言語訓練事業について

就学前のことばの発達に遅れ等のある幼児に対し、早期療育の充実を図ることを目的として次のとおり言語訓練を実施します。

■訓練の対象者

発音不明瞭、ことばのおくれ、

吃音、口蓋裂、難聴等の状態にある就学前の幼児を対象とします。

■訓練内容

専門スタッフの個別指導による言語訓練等

■実施場所等

日向市勤労青少年ホーム（毎週水曜日）、高千穂町げんき荘（第2・第4金曜日）、西都市福祉事務所（毎週金曜日）ほか

■申込・問い合わせ先

村福祉保健課 福祉係
(☎68-7513)

「裁判員制度」について

「裁判員制度」という言葉を聞いたことがあると思います。国民の中から無作為に選ばれた裁判員が刑事裁判に参加し、裁判官と一緒に裁判を行う制度のことです。平成21年5月までに始まるこの制度は、国民の皆さんの協力がなくては成り立ちません。

裁判の仕組みを理解していただくために、裁判所見学、法廷傍聴、模擬裁判実施等については随時受け付けておりますので、ご希望の方はお問い合わせください。

■問い合わせ先

宮崎地方裁判所総務課庶務係
(☎0985-23-2261)

検察審査会ってどんなところ？

検察審査会とは、検察官が被疑者を裁判にかけなかったこと（不起訴処分）のよしあしを審査することを主な仕事とするところで、選挙権を有する国民の中からくじで選ばれた11人の検察審査員によって組織されます。

検察審査会で審査をした結果、さらに詳しく捜査すべきである（不起訴不当）とか、起訴すべきである（起訴相当）という議決が

あった場合、検察官はこの議決を参考にして事件を再検討することになります。検察審査会は、刑事司法に国民の健全な良識を反映させることを目的としたもので、これまでも数多くの方が検察審査員として活動されています。

■問い合わせ先

延岡検察審査会事務局
(☎0982-32-3291)

保育士登録はお済みですか？

平成18年11月28日までに保育士登録が済んでいない場合には、保育所等において「保育士」として業務を行うことができなくなります。現在、保育士として業務を行っている方は、保育士登録をする必要があります。

また、今後保育士として業務を行いたいと考えている方は、業務に就く前までに登録しておく必要があります。

■申請方法

事前に申請の際に必要な「保育士登録の手引き」を取り寄せ、必要書類と登録手数料4200円とともに申請してください。なお、申請書類の受付から登録手続きが済むまで3ヶ月程度かかりますのでご注意ください。

■申請・問い合わせ先

都道府県知事委託保育士登録機関「登録事務処理センター」

(☎03-5485-3150)

<http://www.hoikushi.jp/>

労働者の相談・悩みごと・解決のために

全国33ヶ所の労働条件相談センターでは、事業主と労働者からの相談を面談・電話で受け付け、専門の知識を有する相談員が無料で対応しています。

高齢者福祉サービスの 変更について



高齢者に対する福祉サービスが、次のとおり変わりますのでお知らせします。

■生きがいデイサービス事業（要介護認定を受けていない方が対象）
【サービス内容】 平寿園デイサービスセンターで食事や入浴、日常動作訓練などが受けられます。

変更する項目	現 行	改 正 後
利用回数／月	原則2回	原則5回
利用者負担金	700円／回	2回まで 700円／回 3回～5回 1,500円／回 6回以上 2,500円／回
改正適用日	平成18年7月1日	

■寝具洗濯乾燥サービス事業（高齢者世帯が対象）

【サービス内容】 ふとん等の洗濯・消毒費用を助成します。

変更する項目	現 行	改 正 後
利用回数	年2回を限度	年4回を限度
利用者負担金	700円／回	変更なし
申 込 月	7月、12月	4月、7月、9月、12月
改正適用日	平成18年4月1日	

■問い合わせ先 福祉保健課 福祉係 ☎68-7513

戸籍だより（4月分）

出生 おめでとく

右田 華音ちゃん
（川の口）直行・真央さん

那須 姫菜子ちゃん
（間柏原）福円・富美子さん

死亡

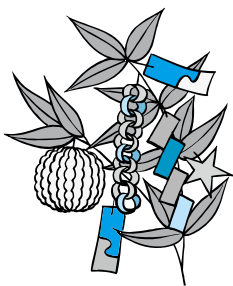
ご冥福をお祈りいたします

中園 雅士 様（三十歳）上椎葉下1
甲斐弥三郎 様（九十四歳）野老ヶ八重
尾前ツイ子 様（九十二歳）尾 前上

香典返し

故人の遺志を尊重し活用させていただきます

故 那須 ナヲ様（十 根 川）
故 中園 雅士様（上椎葉下1）
故 安藤ミヤ子様（上椎葉上1）



7月の主な行事とお知らせ

- 2日 村防災訓練（全地区）
- 4日 麻疹予防接種（すこやか館）
地域づくり懇談会（松尾・上椎葉）
- 6日 基本健診（～7日 すこやか館）
- 8日 夏季消防操法大会（椎葉小グラウンド）
- 11日 夏の交通安全運動県民総ぐるみ運動（～20日）
風疹混合予防接種（すこやか館）
- 12日 肺ガン検診（すこやか館）
- 16日 女性スポーツまつり（村体育館）
- 18日 3種混合予防接種（すこやか館）
- 21日 小中学校1学期終業式
- 23日 小丸川源流まつり（梅尾地区）
- 25日 妊婦相談・乳児相談・乳児健診（すこやか館）
BCG予防接種（すこやか館）
- 26日 基本健診（～27日 すこやか館）
- 30日 郡婦人バレーボール大会（美郷町）

しいば俳句会

選評・角 光雄先生（あじろ主宰）

《特選》

九州の屋根を泳げり鯉のぼり

椎葉シヅ子

〔評〕童謡なら薨いづかの上を泳ぐ鯉職なのに、なんと九州の屋根ときた。一句の勇壮さに驚く。己が郷土を賛美して清々しい。健康的で明るい。

今日立夏朝餉の妻の声朗ら

小丸川河童

〔評〕五月六日の朝、いつものように早起きの奥さん、朝食の用意がもう出来ている。働き者の河童さんと立夏の朝らしい会話がはずむ。玄関で「あなた、行ってらっしゃーい、チュ」。

親へ子へ孫へ晴天鯉のぼり

那須 瑞穂

〔評〕雲ひとつない青空へ鯉職はひるがえる。親から子へ、子から孫へ大事なものを受け継いでいく生活がある。伝統の象徴としての鯉職。

《入選》

亡き祖母の眼差しやさし梨の花

山本 和枝

しなやかに葉桜揺れて子らの声

中瀬 汀

麦の穂に陽光いっばい山の国

黒木八重子

万緑の風清々し朝支度

椎葉ツユ子

紫陽花の鎌倉の旅思い馳せ

那須 正

座敷から花見のできる果報かな

山茶 之美

渋滞の車延々さみだるる

椎葉シヅ子

薫風の後押しされて耕耘機

小丸川河童

山の瀬を彩るあやめ奥日向

那須 瑞穂

ひと言が肺腑をえぐる若葉寒

那須 瑞穂

十根川の草分け入りて山女釣り

那須 瑞穂

俳句募集!! どなたでも投句できます。毎月10日までに気軽に企画観光課へ

送ってください。(郵送・FAX可)

BOOK CORNER



ハリ・ボッターシリーズの第6巻「謎のプリンス」とは誰か? 一段と成長したハリリーの新しい恋人は? 宿敵ウォルデモートの戦い、またしても悲しい別れが...

「ハリ・ボッターと謎のプリンス」 J・K・ローリング (静山社)



「もったいない」が21世紀、全世界のキーワードに! もったいない精神を絵と文で説明。ノーベル平和賞受賞者、ワンガリ・マータイ氏の序文と英訳付。

「もったいない」 ブラネット・リンク編 (マガジンハウス)



おじいちゃんは、土にも天使にもならず、なんと、おばけになっちゃった。いったいどうして? 心に沁みるデンマークの傑作絵本。

「おじいちゃんがおばけになったわけ」 キムフォップスオーカン (あすなろ書房)



2003年度おはなしエンジェルにも創作コンクール最優秀作品よかいオジジにはひげじよりこりこげとチユウこげきが...。でも、ほくとかなちゃんにはむったふりじゅつがあるんだよ。なんだか、こんやも、あらわれそうだよ。

「ようかいオジジあられる」 よなは かんた (くもん出版)

■ここで紹介した本は、村開発センター図書室で貸し出しています。(教育委員会 ☎67-2850)

「みんなの声」を

募集しています!

この「コーナー」では皆さんの椎葉への想い、「広報しいば」の感想などを募集しています。どんなことでも結構ですので気軽にお寄せください。なお、ペンネームやメールアドレスの投稿も受け付けます。
〒883-1160-1
宮崎県東臼杵郡椎葉村下福長174720
椎葉村企画観光課 「広報しいば」係
(FAX可) 0982-167-2882(5)

今月の表紙 Cover Message



5月14日に行われた扇山の山開き。地元の方はもちろん、遠くは福岡や鹿児島からも登山客が訪れました。中には、10年以上も連続で参加されている方もいて、群生する天然シヤクナゲを毎年楽しみにされているとのことでした。

編集後記

Editor's Comment

▼今月号から表紙などのデザインをリニューアルしました。また、近々公式ホームページもリニューアルされる予定ですので、皆様からの感想やご意見をお待ちしています。▼早いものでもう6月。これから梅雨や台風シーズンを迎えようとしています。▼降雨量や周辺の変化を意識しながら災害への備えと早めの避難を心掛けたいものです。(正)

村おこしグループ商品紹介

おすすめの一品

「わらびの酢漬け」



生産グループ

まるみ会（会員5人）

価格と内容

1袋（130g） 290円

椎葉の山で春に採ったワラビを塩漬けにして保存。塩抜きした後、ゆでて調味液に漬け込んで作りました。ワラビの持つほのかな香りと苦みが生きています。歯ごたえも良くそのままでも美味しくいただけますので、ふるさとの味をぜひお楽しみください。

問い合わせ・販売先

椎葉村物産センター「平家本陣」

TEL 0982-67-3139

FAX 0982-67-3144



ツツジ科ツツジ属の落葉低木。野山の緑が濃くなる6月初旬頃、本村の特に大河内地区の家々に大きなオレンジ色のツツジの花が咲いているのをよく見かけます。これがレンゲツツジで、普通種のほかに

キレンゲツツジという黄花の品種もあります。大河内の民家に多いのは、このツツジがかつて銅山があった九大演習林大藪川沿いの広野湿原に自生しているからです。それで大河内ではドウザン（銅山）ツツジと呼んでいます。北海道から宮崎県須木村まで分布する日本固有種で、本村の自生地は南限群落とって良いでしょう。高さ1-2m、径3cm程の幹が4、5本叢生し、若枝には褐毛を密生します。葉は全縁で軟毛を散生し長さ5-6cm、幅2cm程です。レンゲの花咲く頃に開花し、花の付き方もレンゲ状に横向きであることから和名が付いたとか。葉が有毒のため、庭木のほか昔は便所のウジ殺しに使ったそうです。



（九州大学宮崎演習林 内海 泰弘・井上 晋）

未来にはぼだけ！



那須 峻 ちゃん
(間柏原)

平成16年6月24日生まれ
おとうさん：正一郎さん
おかあさん：久美子さん

お姉ちゃんや妹と仲良く、いつまでも好奇心旺盛な元気な子でいてね！



甲斐 史夏 ちゃん
(向山日添)

平成16年7月23日生まれ
おとうさん：孝規さん
おかあさん：美恵さん

いつも裸足でかけ回っている史ちゃん。これからもお姉ちゃんと仲良く元気に遊んでね！

Face in June

那須 智美 さん (22歳：十根川)

勤務先：大森歯科クリニック
趣味：ドライブ・音楽鑑賞

今年の4月から大森歯科で働くことになりました。優しい先生、スタッフの方々に囲まれ、毎日楽しく仕事をさせていただいています。地域の方々の名前を早く覚えて頑張りたいと思いますので、よろしく願います。

